

2015年2月25日

参天製薬

医療用眼科薬シェアグローバル Top3 を目指し グローバル ICT 基盤をハイブリッドクラウド化

～日米欧で NTT Com のクラウドサービスなどを採用し、
加速するグローバル展開に俊敏かつ柔軟に対応可能な ICT 環境を構築～

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、参天製薬株式会社(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長兼 CEO：黒川明、略称：参天製薬)がグローバル全域で利用する基幹系・情報系システムの ICT 基盤として、クラウドサービス「Biz ホスティング Enterprise Cloud」、データセンターサービス「Nexcenter」、ネットワークサービス「Arcstar Universal One」などを組み合わせたハイブリッドクラウド環境を構築するとともに、システム運用管理やヘルプデスクサービスをグローバルで一元的に提供します。ICT 基盤のハイブリッドクラウド化については、2015年1月より日本拠点から開始、システム運用管理やヘルプデスクサービスについては、2014年10月より欧州拠点から開始し、今後、日・米・欧の世界3極にて展開する予定です。

これにより、ICT リソース・コストの最適化だけではなく、加速するグローバル展開に対応可能な俊敏性・柔軟性の向上、グローバルガバナンス強化、事業継続性の確保などを実現します。

1. 背景

国内の医療用眼科薬市場においてリーディングポジションに位置する参天製薬は、“天機に参与する”という基本理念のもと、日本を含めた世界18カ国以上にグループ会社を持ち、事業展開しています。同社では、2020年までに「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」の実現を目指すことを長期的な経営ビジョンとして掲げており、医療用眼科薬事業で「日本・アジア No.1、グローバル Top3」の達成に向けて、欧米やアジアへのグローバル展開を加速しています。一方、国内外の事業展開を支える ICT 環境においては、これまでオンプレミス型を中心に、地域毎に別々の基盤上でシステムを運用しており、今後拡大するビジネスに俊敏に対応するためにも、グローバルレベルでの基盤統合やクラウド化の推進、運用の標準化、事業継続性の確保などが急務となっていました。

NTT Com はこれらの課題を解決するため、グローバル ICT 基盤のハイブリッドクラウド化をはじめ、システム運用管理やヘルプデスクサービスをグローバルで一元的に提供することとしました。

2. 概要

(1) 拡張性の高いハイブリッドクラウド環境を構築し、ビジネスの変化にも俊敏に対応

NTT Com は、日・米・欧の世界 3 極において、クラウドサービス「Biz ホスティング Enterprise Cloud」とデータセンターサービス「Nexcenter」を組み合わせ、拡張性の高いハイブリッドクラウド環境を構築し、参天製薬がグローバルで運用する基幹系・情報系システムを同基盤上に統合するとともに、ネットワークサービス「Arcstar Universal One」によりグローバルネットワークの構成を最適化します。

これにより、システムの特徴にあわせて ICT 基盤を柔軟に利用可能となり、グローバル展開の拡大などビジネスの変化に迅速に対応できます。

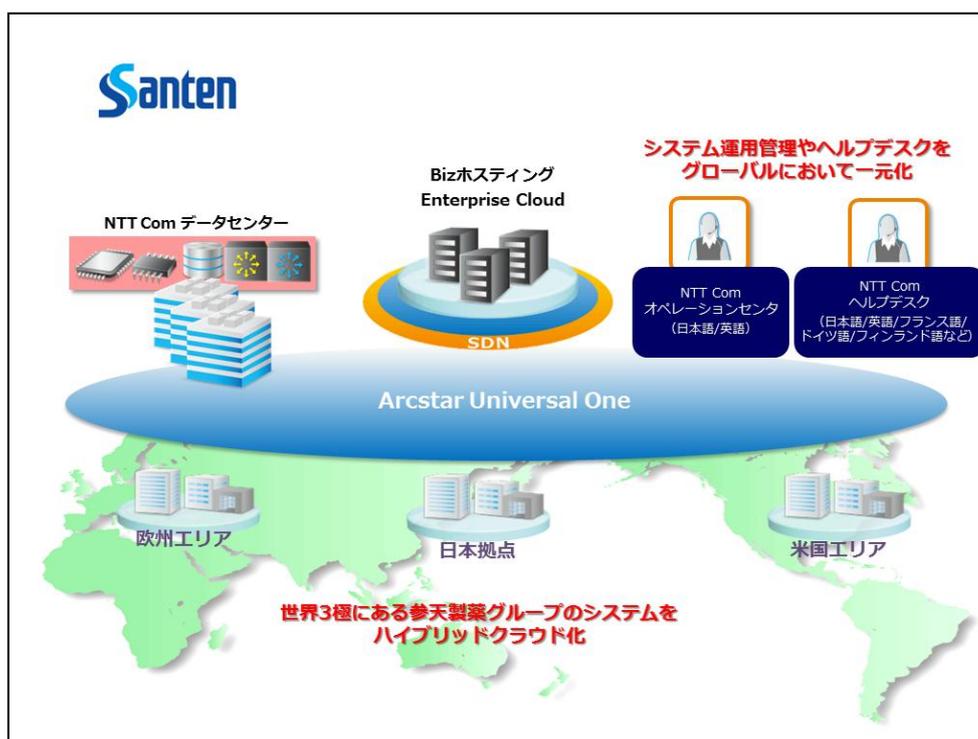
(2) グローバルバックアップと 24 時間 365 日体制の運用管理により、事業継続性確保

基幹系など重要なシステムやデータについては、地域を越えてバックアップを行うグローバル・ディザスタ・リカバリ環境を構築するとともに、NTT Com のグローバルオペレーションセンターにおいて、参天製薬のグローバルシステムを 24 時間 365 日体制で一元的に運用・監視・保守することにより、システム故障の早期復旧や事業継続性の確保を実現します。

(3) 多言語対応可能なヘルプデスクサービスにより、社員の IT 活用を迅速にサポート

日本語・英語・フランス語・ドイツ語・フィンランド語など多言語での対応が可能なヘルプデスクを新設し、IT システム・機器に関する使用方法やトラブル時の対処法など、参天製薬の社員からの様々な問い合わせを一括して受け付けます。

【参天製薬のシステム構成イメージ】



【参天製薬 執行役員 CIO 情報システム本部長 山本 範明氏のコメント】

参天製薬では、ビジネスのグローバル展開や変化に俊敏に対応可能な ICT 環境の構築を目指し、これまで地域毎にバラバラであった ICT 基盤の統合やクラウド化などを検討してきました。検討の結果、ネットワーク・データセンター・クラウドなどの ICT サービスをグローバルで一元的に提供できる能力やグローバルでのサービス品質・サポート体制などの面から、NTT Com のサービスを採用しました。

まず、欧州 7 カ国に勤務する約 600 名の社員へのヘルプデスクサービスを開始しましたが、問い合わせに対する初回コールでの解決率（First Call Resolution）が 80%に達するなど高い実績を挙げています。また、2015 年 1 月には、日本にある約 300 台の基幹系・情報系サーバーを、NTT Com のハイブリッドクラウド環境へ統合し、柔軟な ICT リソースの活用を実現しています。例えば、メールシステムのバージョンアップによりサーバーの負荷が一時的に増大した際にも、「Biz ホスティング Enterprise Cloud」のコンピュートリソースを瞬時に拡張することで、サービスを継続できました。

今後、欧米の ICT 基盤を順次統合し、クラウド化を一層推進することで、拡大するビジネス展開に対応し、医療用眼科薬事業で「日本・アジア No.1、グローバル Top3」の達成に貢献します。

(参考)

社名：参天製薬株式会社 <http://www.santen.co.jp>

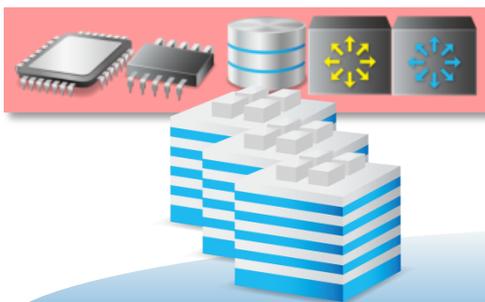
本社所在地：大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号 グランフロント大阪 タワーA

代表者：代表取締役社長兼 CEO 黒川 明

創業：1890 年



NTT Com データセンター



Bizホスティング
Enterprise Cloud



システム運用管理やヘルプデスクを
グローバルにおいて一元化



NTT Com
オペレーションセンタ
(日本語/英語)



NTT Com
ヘルプデスク
(日本語/英語/フランス語/
ドイツ語/フィンランド語など)

Arcstar Universal One

欧州エリア

日本拠点

米国エリア

世界3極にある参天製薬グループのシステムを
ハイブリッドクラウド化